北５

織の音工房

（ＮＰＯ法人　織の音アート・福祉協会）

１　施設の概要

定員	生活介護　　２０人
所在地	さいたま市北区 宮原町 3-473 https://goo.gl/NePqZj
アクセス	JR 高崎線宮原駅西口より徒歩 5 分
連絡先	TEL/FAX：048-653-1355
開設日	平成 16 年 4 月 1 日
開所日時	月曜日～金曜日（祝日） 9：00～16：00

平均年齢	平均年齢：43 歳 最年少：27 歳 最年長：59 歳
送迎範囲	西区・北区・大宮区・見沼区 （ほか応相談）
食事提供	あり
入浴	なし
車いす	受入不可
医療的ケア	なし
その他設備 （該当に○）	エレベーター　　無 ユニバーサルシート （大人用ベッド）　無

２　施設の運営方針・理念

基本理念

①個々の人格を尊重し、積極的な社会参加を促す。

②心身が健康でいられるよう、会の方針に沿った生活と創作活動を行う。

③手織りを通じ地域社会との交流を図り、住民の理解と協力を得ながら開かれた施設を目指す。

④手織りを通じ自立訓練の場を提供、障害者の個性を引き出す支援を行うこととする。

支援方針

①施設利用者の手織り作業とその技術を習得する過程において、思いがけない豊かな感受性に出会うことがある。
その能力を活かしながら創造する楽しさと自由に表現する喜びが得られるよう援助する。

②手織りの中に個性を最大限表現し、創作意欲と集中力及び忍耐力が自然に身につくよう、そして作品を通じ達成感や満足感が持てるよう援助する。

③仲間との日常生活の中で互いに協力し支えあうことの大切さを学び、また社会生活と地域住民との交流においてひとりひとりが生き生きと参加し、情緒の安定とともに充足感が得られるよう援助する。

社会参加支援

・さいたま市ピアショップ
（西区・北区・プラザノース）販売参加。
・市内特別支援学校の生徒に対する職場体験実施

３　事業内容の紹介

＊手織り　糸や色の選択、たて糸の整経など手織りに関する全工程。
＊裂き織り　いろいろな布を好みの幅に裂く作業、布糸の柄を組み合わせ自由創作。
＊つむぎ　繊音シルク製糸（県産繭使用）・繭細工
＊藍染・草木染
＊その他　手織り体験・座繰り体験講習会（出張あり）
＊創作アート支援
　（収益金は工賃として支給）

フルイドアート制作

手織体験

１日のスケジュール

９：００	「始業」
９：３０	朝の会
１０：００	手織り活動
	休　憩
１２：００	昼食、昼休み
１３：００	トレーニングマシン
	散歩・ダンス
１５：００	体操・掃除
１５：３０	帰りの会

４　事業の紹介写真

＊手織り作業

設計用紙に、設計図を決める。

整経
整経とは必要な本数のタテ糸の長さを均一に揃え糸の並ぶ順序を整える。

筬通し
整経台からはずした糸を筬にいれる。

ヘルド通し
筬を織機の筬受けにセットし、ヘルドに通す。

織る
織る作業（三角模様）

蚕の飼育・真綿作り

お蚕さまのお世話

完成繭

繭を四角に伸ばす

繭玉細工

藍染め

藍の栽培

染め液を作る

ストール染め

藍の生葉を洗う

繭染め

糸染め

T シャツ染め

５　施設の年間の行事

※第 16 回織っこたちのゼロ展 2025 年 12 月 11 日～14 日。

第 17 回織っこたちのゼロ展

時期：2026 年 12 月 9 日（水）
～13 日（日）（予定）
場所：プラザノースギャラリー
展示室　3・4・5・6
内容：手織り作品展
織の音手織り研究会による
繭作品・藍・草木染など
特別展：恩返し

※第 15 回織の音コンサート 2025 年 12 月 12 日。

第 16 回織の音コンサート

時期：2026 年 12 月 11 日（金）
13：30 より（13：00 開場）
場所：プラザノース　多目的室（予定）
内容：織の音仲間たちによるパフォーマンス

＊アート・創作活動：県展入選作品

2025 年 12 月 6 日様子

ボランティアさんとの
折り紙創作

オリジナル椅子制作

「障害者週間」市民のつどい（予定）

日時：令和 8 年 12 月 5 日（土）
会場：プラザノース　市民広場
内容：ダンスパフォーマンス
ファッションショー

6　施設の自慢・特色

埼玉県産「いろどり繭」

生糸作り（絹糸）／
織音(おりおん)シルク
（国産繭使用）

織り製品販売
マフラー・帽子・バッグ・
ポーチなど

日本伝統文化体験教室・
講習（出張あり）
手織り体験

日本伝統文化体験教室・
講習
座繰り体験（絹糸作り）

織の音 Facebook